

知的生産の技術 6アンケート 031124

2年間先生の講義を聞き続けてきましたが、今日のように先生の「自分史」を聞くのが初めてです。私にとってヒトになりそうな部分も多々ありました。私も法律関係の科目は大の苦手で、今思うと、教材が悪いからだと思います。

先生の生き方は素晴らしいと思います。自分だったら疑問を感じてもそのまま弁護士になるような気がします。この前のエニアグラムの合計数が変わった気がします。(タイプ1の)

今、目の前にあるテーマに一生懸命取り組みたいと思います!私が興味を持っている分野が性格タイプの向いている職業に書いてありうれしかったです。また、いろいろとお話を聞かせてください。

先生の講義で毎回話を聞いたときに、自分の生き方について深く考えさせられます。

タイプ1

私は幼稚園の頃から同じ夢を追いかけている人なので、久恒先生のような人生を「すばらしい!」と思いました。

今日、先生のお話の中で自分歴史を聞いて、いろいろ深く感じました。この先に何が起きるかわからぬまま、いろいろなところに挑みながらやってくる機会をうまくいさせる人生はとても素敵に感じます。

行動 経験 リアリティの発生 「自分」が生まれると先生が言っていたが、この考え方はとても好きだ。「自分にしかできないこと」を動きながら見つけて行きたい。そして、何かを考えるとき「リアリティ」を大事にしたい。

回り道をした人というのは、深い味わいが全身から出てる気がします。先生の母の歌は美しく感動しました。先生のメッセージはいつまでも繰り返し繰り返し思い出していこうと思います。

いろんな仕事があるけれど「自分らしい仕事」「自分にしかできない仕事」を見つけられるか不安だけど、頑張りたいと思った。小さな仕事にも真剣に取り組むことが大切だと気付いた。

自分史を簡単に軽い感じで書いてみました。書くことがたくさんあって、もっと考えて煮詰めないと完成しなさそうです。

1度しかない大学生活を悔いのないように過ごすために夢を忘れないようにしたいです。

今日は先生の人生のお話を聴けておもしろかった。中身の濃い人生を送られているんですね。この前の河北新報に載っていたのでびっくりしました。

今を大切にしなければならぬと思った。行動してみようと思った。

タイプ2

自分の考えがない。私はつづく自分でも感じます。いろいろな経験をして先生の今があるんだと思い、たくさんのことを感じて、経験することは大切だと思いました。これからの人生が決まってしまう職業だけずっとしていくのも何だかつまらないなと思いました。

今日の先生の講義を聞いて、人生は本当にどうなるのか分からないなあと思った。最終的に看護師を選んだわけですが、もしかしてこれが最終ではないのかもしれないと思うと、楽しくなってきました。先生にも思い出したくない過去とかありますか?もしあるのなら、その過去を思い出したときはどのような感情になりますか?

「リーダーはリーダーらしくなる」らしいが、看護師らしくなれるだろうか。

タイプ3

性格のタイプだけで職業などの分類がされてしまうのは、自分の夢を否定されるような気分になる人も出てくると思う。

今年もあと1ヶ月ちょっとで終わるので、新しい手帳で自分を一新したいと思う。

出席者が少なく淋しい感じがしました。私は人を助け、調停を望む、成功を求める人です。

「リーダーになるとまわりの物事がはっきり見えてくる。リーダーらしく自覚する」目標を高くするのが気の弱い私の自信を取り戻す一つの出口ではないかと思っています。まだ先生との同じ性格タイプだったことにびっくりしました。

知的生産の技術 6アンケート 031124

タイプ3

先生の小さいときから自分がやりたいことをしたことについて、とてもうらやましいです。私は先生と同じでタイプ3であるが、私はかなり怠け者です。いつも計画はたくさんたてるが、なかなか行動に移しません。どうすれば「怠け」をなおせますか。

先生になるまでの過程を聞き、人生経験が豊富だなあと感じました。先生が言っていたように、まずは目の前のことをきちんとこなしていきたい。私も久恒先生と同じタイプ3でした!!

私の就きたい職業の推移は、教師 アナウンサー 女優 医師 国際政治学者 保険厚生分野専門職と、すべてタイプ3の中に入っていて驚きました。「今を生きる」ことを大切にしていかなければならないことを改めて感じました。人生何が起きるか分からないと思いました。

いつも思うのですが、「アンケート結果」の紙、読みにくい気がするのは私だけでしょうか？もうちょっときれいにまとめてほしいです。先生が自分の過去を振り返って「探検家」と称していることがおもしろかった。

タイプ5

今日の講義では、久恒先生ならではの話を聞くことができたと思います。途中まで「自分像把握シート」をやってみたが、前回と変わっているのか、結果が楽しみです。自己分析が楽しくなってきました。

タイプ4

自分が前から気になっていた職業が載っていたのでキッとしました。

先生の人生はバラエティーに富んでいると思った。先生の字は汚くて読みにくいと思った。

大学の先生をする前にいろんなことをしてきたんだなあと思いました。そして先生が「図」を用いるようになったのがなぜか、分かった気がします。

就職活動を始めにあたって「志望業界を絞らなきゃ」と焦っていたが、先生の話聞いて、その必要はないんだとわかって安心した。自分でもタイプ4がぴったりだと思えます。

なりたい職業と向いている職業が同じじゃなかったの、自分には向いていないのか、自分はこのタイプじゃないのか悩んだ。

最後の方に話していた「人生のテーマ」についてのお話、よかったです。人生のテーマは徐々に変化していったりそこから発達するものだから「これがテーマ！」と決めることではないんですね。

私は今まで、職についたら絶対辞められないと考えていました。しかし、先生の話聞いて、自分にあてない仕事を最後までやるよりも、自分に合った仕事を見つけることが大切だと思いました。

出会いのお話はなるほどと思いました。自分史はがんばってやりたいと思った。(先生のお話しを聞いて)

先生の昔の話、とてもよかったです。私達と同じ年代に将来を変えてしまう決断力は本当にすごいと思いました。もっと大胆になったら、将来がもっと楽しくなるのかなと感じました。

梅棹忠夫先生のごことは、高校のときに本で知っていたので、話にその名前が出てびっくりしました。

自分の生き立ちを先生みたいに、嫌なことも隠さずに話せるようになりたいと思った。

自分は実は何も考えてこなかったのではないかなと思う。それでもたくさんの選択肢の中から、何度も選んできて、今生きてるのが不思議。

正直いって、看護の道を本当にやりたいというわけでもここに来たのではありません。このままでいいのかと自分に問い掛けてしまう。今変更られない。もう今はやるしかないのかなあ。

手帳の記事を読んで、自分もやってみようという気になった。今は、携帯電話にスケジュールを入れているが、使い勝手が悪い。来年から再度挑戦したい。

今日の先生の話聞いていて「人生この先何が起きるか分からない」ということを強く感じた。今は看護師になりたいと考えているけれど、卒業の時、本当に看護師になっているのか、不思議に思えた。今を一生懸命生きることが何よりも大事だ、と思った。最近いろいろなことに流されて生活しているので、一日を大切にしたい。

知的生産の技術 6アンケート 031124

先生のこれまでの経歴の話聞いて、自分はこれまで強く何か特定の仕事につきたいと思ったことがなかったので、少しさびしく感じた。自分の正確について、もっとよく考えてみる必要があると思った。

今日はほとんど話を聞いているだけだったので、あまり頭を使わなかった。自分自身のことは自分でしか分からないが、客観的に自分を見たりとか周りが自分をどう感じているかということが必要だと思った。

先生の昔のことについて知ることができて今後の人生の参考になった。先生のタイプは5か6だと思ってました。3ですか。

最近はこの授業で、瞑想の時自分が今までの人生を考えて、教師や弁護士や作家の仕事も目指したことがありました。今は自分の性格や能力などによって将来の仕事を決めた方がいいと思います。

タイプ7

関わったすべての人に感謝したいと思った。

またタイプ分けをして、そのタイプ別の職業と自由時間が載っていておもしろかった。

「自分にしかできない仕事」につけるというのはとてもすごいことだと思った。自分を見つめることは重要だと思った。

もっといつものような自分史づくりの作業をやりたいかったです。

成長できているのか不安に駆られることがある。自分がおかれている状況の中で、自分がどうしたら楽しんでベストをつくせるか、自分の興味を活かしつつ、人の役に立てるかを、先生はたくさん考えて実行できる方だと思いました。私も「自分にしかできない」といえる仕事をしたいなと思いました。

私は今はナースを目指しているが、今までを振り返ると医療と関係のある職種を目指したことはほとんどない。これから医療と違う道に進むかもしれないということだろうか。楽しみでもあり、不安でもある。

今回は先生の生い立ちと夢の推移を聞くことができて、非常に参考になったと共に、「今を生きる」ということの価値を再確認することができた。

探検部、面白そうですね。最近、私も旅に出たくて出たくてたまりません。

ビルディングの話、印象的でした。

タイプ6

前とはかなり違う結果があらわれてびっくりしています。なぜ変わるのでしょうか。

私も自分の意見を持っているかについてはよく考えます。行動力！私はこれが欠けています。自分の意見を日常生活の中で少しずつでも言っていくことが大切なのだと思います。人生何がきっかけで変わるかわからないものなんですね。

この大学に入るため、精一杯で頑張った日々はこの大学に入ってからすっかり忘れていた。今は大学で退屈な日々を送っている。先生の話聞いて今の自分を変えたい。

性格タイプのやつを読んだら、すごく合ってるなと思いました。司法とか軍隊とか、私とはまったく無縁の世界の職業が書いてあって驚きました。でも保健の仕事に就いている人も多いと書いてあったので、少し安心しました。これからは看護師を目指していこうと思いました。先生の話聞いてると、物事をしっかりと考えているなと思いました。

いつでも考える努力を忘れない人でありたい。

- 先生の今までの半生についてのお話は非常に興味深くおもしろく聞かせていただきました。自分の性格を行動型に改造しようとしたり、弁護士の道をあきらめる際の先生の考え方を聞いてためになったと思います。就職した際の自分史の影響、就職することへの不安などのお話も印象に残った。「目の前の小さな課題を一つずつやっていくこと」「図解革命」のことなどを自分のこれからの人生に役立てたい。

「50歳になると仕事に熱心になる」という統計があると言っていました。何かきっかけがあるというわけではないんですか。

知的生産の技術 6アンケート 031124

タイプ7

大混乱時代の東大の話や冒険の話、ホテルオーナーの話などがおもしろかったです。自分では転職しながら楽しく仕事もできたかと考えていますが、やっぱり点々とする職業は社会の中で印象が悪くなってしまうのでしょうか？

先生の話がたくさん聞いてよかったです。先生は昔、あまり自分の意見を言わない子供だったということにとっても驚きました。何かのきっかけで自分の意見をはっきり話せるようになればいいなあと思います。

先生のこれまでの話が聞いておもしろかった。大きなことより、目の前の小さなことをしっかりとやっていくこと、本当にそのとおりだと思った。私は小さい頃から看護師になろうなんて全く思っていなかった。今、こうして看護学部で学んでいるのも、そういった日々の小さなこと一つ一つの延長戦をたどってきた結果であろう。

自分だけの言葉で表現することが大切なんだと思った。また、人は役割を与えられるとその役割を演じる(なりきれ)ことができるということがわかった。先生がリーダーになったとき、いろいろな視点で周りの景色を見たと言っていました。看護婦もそうなんだと思います。ナース服を着て看護婦という名前を与えられるとその役を演じることができると思う。

先生の体験談、聴いていて楽しかったです。いろんなものになりたいって思ったこととか、最終的に見えてきたものがあってことに、今悩み真っ盛り中の私は少し安心しました。今を生きる、これって本当に大事なことです。

タイプ8

「自分にしかできない仕事」ってなんだろうと思った。先生のような固定観念に捕らわれない自由な人生の選択が少し羨ましく感じました。

今の学生(私を含め)は学校や学ぶこと(勉学)をはじめ、自分の意思・意見などについて考えがあまりにも浅はかであると思った。自分自身、社会などに失望して考え込むような学生は現在少ないと思う。もっと「悩み・考えること」を大切にしていけることが必要だと思う。性格タイプ別の職業・自由時間はまさに当てはまっていた。(特に自由時間は!!)

大学時代の経験は大事だと思った。

私はタイプ9だが、性格タイプのかかれていた職業については、あまりあてはまらないような感じがした。

その他

「今」を生きることは大切だと思った。

先生の体験談や過去の話聞くことができ、大変興味深く、そしてためになりました。私も行動、実行を意識し邁進したい。自己分析や自分史を完成させても、具体的なもの(仕事等)に結びつきません。

私は回り道をしてもいいし、その中でたくさんの人と出会って、多くの経験をする事によって、自分らしさを探していきたいと思っている。今が一番であり、毎日を大切にしたい。

久恒先生のキャリア史を聞いてよかったですと思います。先生が残したメッセージを胸に、大学生活そして社会生活を過ごしていけたらと思います。性格タイプ表を見てみると、私もまったく当てはまっていたに驚きました。今目指している職業も載っていて、自分に向いているんだと考えたら嬉しくなりました。自由時間の過ごし方もあてはまっていたし、典型的なタイプ7な私です。

タイプ9

先生の働いていた時の話がおもしろかった。質問表の答えがずいぶん変わっていたから驚いた。

「自分のなりたい職業」を探すより「自分にしかできない仕事をしよう」というところに今、具体的に何もなりたいものがない私は救われました。

タイプ別にそれぞれたった20問の質問で、自分の性格タイプが分かるなんて、これを考え出した人はすごいと思った。

最近、選択肢の中でどれを選んでもどれが正しくどれが失敗だったということはない気がしています。先生の歩んだ道について話をきいていると、その時その時悩んだり考えたりしながらその時を一生懸命過ごす長で、自然の流れに身をまかせ歩んできたように聞こえた。最後のキーワード「目の前の小さなテーマに真剣に取り組むこと」と自然の流れに身を任せることが大切なのではないかと私は考える。